

<中国ろうきん>エコアクション21 環境活動レポートより



2012年4月～2013年3月

エコアクション21
認証・登録番号0004695

2012年度環境活動総括

世界的な環境意識の高まりにともない、多くの製品やサービスが環境を意識したものに変わり、環境に配慮した活動を展開することがあたりまえのこととなっています。

エコアクション21運用の4年目は、政府の夏の節電にかかる方針決定を受け、金融庁から各金融機関に対して「電力の需要抑制への取組み」の要請があり、職員の「節電するぞ!」との意識が高まったように思います。

特に、金庫全体で「照明にかかる節電策」「空調にかかる節電策」「OA機器にかかる節電策」を実施し、削減目標である「一昨年の同時期における使用最大電力の値を5%以上削減する」ことが達成できました。これは、役職員一人一人の節電に対する意識が行動に表れた結果と考えています。

環境目標は、2つの項目が残念ながら未達成となりましたが、他の項目は目標を上回る結果となりました。

今後も、店舗内の環境負荷の低減にとどまることなく、お客さまにエコ商品を選択・利用していただくことによる環境負荷の低減、顧客満足度の向上、地域社会や地域環境への貢献、事業活動の更なる発展につなげるよう役職員を挙げて創意工夫を凝らした取組みを実施します。

理事長 金尾博行

環境理念

中国ろうきんは、人々が未来にわたり、
喜びを持って共生できる自然と調和した社会を実現するため、
全役職員が環境に対する高い意識を持ち、
地球環境の保全活動に会員、
地域のみならずとともに積極かつ継続的に取組みます。

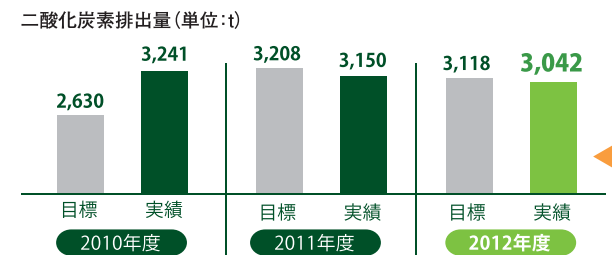
環境方針

中国ろうきんは、金融業務に係る活動等によって環境に及ぼす影響を低減するために次の環境方針を設定して全役職員で実践します。

1. 環境に関する法規制、条例を遵守します。
2. 環境目標を設定して継続的に取組を行うとともに、定期的にその効果を検証して改善を図ります。
3. 環境目標として以下の項目について当金庫の全ての職場で実践します。
 - (1) 地球温暖化対策として電気・ガスの使用量削減
 - (2) 環境保護に向けて水資源の使用量削減
 - (3) 廃棄物削減における事務用紙の有効利用
 - (4) エコ商品の開発と推進
 - (5) グリーン購入の推進
4. 地域における環境活動への参加・支援を行います。
5. 環境活動レポートを作成し、環境方針と共に金庫内外に公表します。

[改定日 2013年1月24日]

CO₂ 二酸化炭素排出量

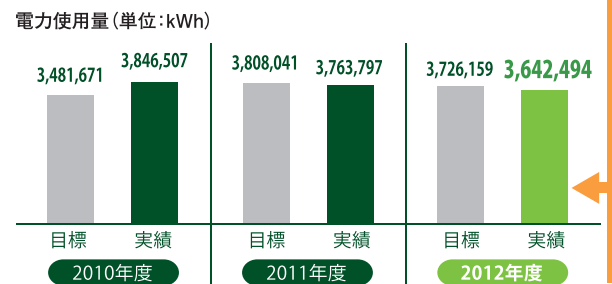


前年度比1%の削減目標に対し、3.4%削減達成

前年度の各使用量を削減することを念頭に、二酸化炭素排出量の排出量削減に努めました。主に、金融庁からの「電力の需要抑制への取組み」要請を受け、職員全体に節電に対する意識が浸透した結果目標を達成することができました。2013年度についても、節電に対する取組みを継続しつつ創意工夫し実施していきます。

※CO₂排出係数
電力消費にかかるCO₂排出量の計算は以下の係数を用いています。
(2010年度～2012年度 0.728kg-CO₂/KWh)

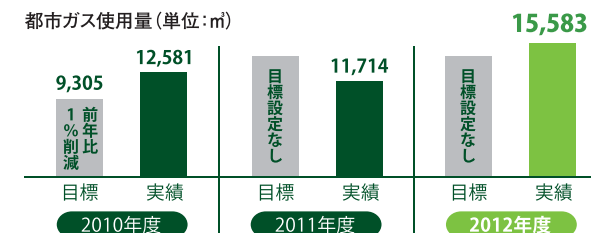
電力使用量



前年度比1%の削減目標に対し、3.2%削減達成

金融庁からの「電力の需要抑制の取組み」要請を受け、全店舗を挙げて蛍光灯の間引き等を行った結果、全体で3.2%削減することができました。

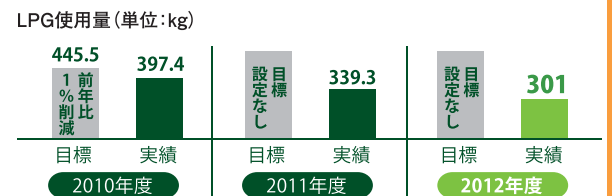
都市ガス使用量



目標設定は行わず、使用量の抑制に努めました

使用量削減に努めましたが、前年度実績から33%増加となりました。増加原因を調査し、削減目標が達成できるよう積極的に取組みを行います。※二酸化炭素排出量の増減に与える影響が少ないことから2011年度より目標設定を行っておりません。

LPG使用量

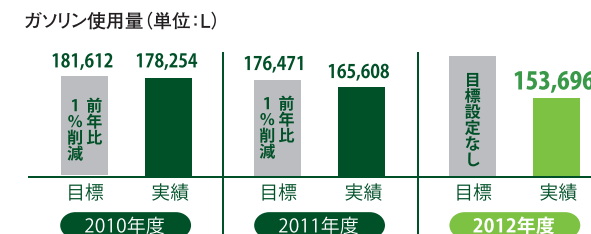


目標設定は行わず、使用量の抑制に努めました

店舗建替え等にあわせてLPGを使用したガス設備からオール電化へ変更したことや、給湯器の消し忘れを防ぐ対策を行った結果、前年度実績から11%削減することができました。

※LPGの単位表示を、今年度よりm³からkgに変更いたしました。
※二酸化炭素排出量の増減に与える影響が少ないことから2011年度より目標設定を行っておりません。

ガソリン使用量



エコドライブを採用し、使用量の抑制に努めました

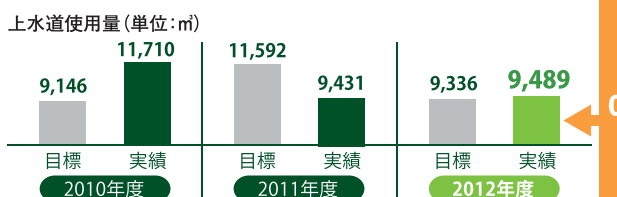
2012年度より採用したエコドライブや効率的な運転により使用量の抑制に努めたことから、7.2%削減することができました。

※二酸化炭素排出量の増減に与える影響が少ないことから2012年度より目標設定を行っておりません。

環境目標 / 環境目標の実績

毎年目標を定め、役職員全員で取り組んでいます。

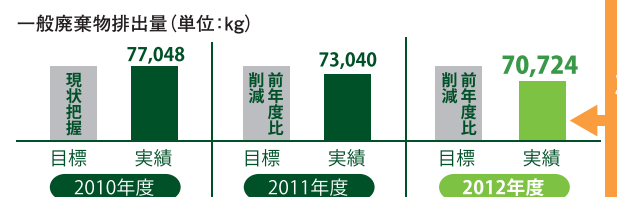
上水道使用量



前年度比1%の削減目標に対し、0.6%増加

積極的に使用量削減に努めましたが、設備の老朽化による水漏れなどの要因により前年度実績から0.6%増加しました。

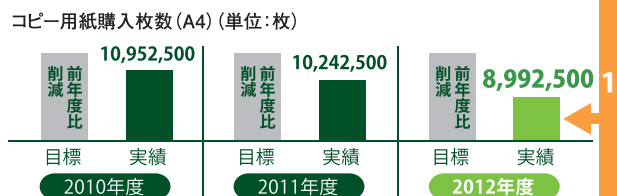
一般廃棄物排出量



前年度比の削減目標に対し、3.1%削減達成

全体的に前年度実績を下回る排出量となりました。しかし、ごみ袋の使い方によって増加した店舗もあるため調査を行い適切な対応を行います。

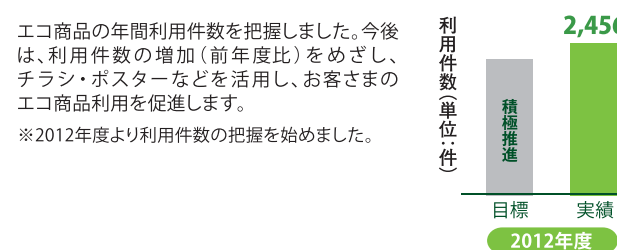
コピー用紙



前年度比の削減目標に対し、12.2%削減達成

再利用や両面印刷、ペーパーレスに努め、購入枚数を削減することができました。

エコ商品の利用促進



職員研修を利用し、年1回環境教育を実施

取組部署における環境活動の中心的役割をもつ環境活動員を対象に研修を行い、取組みの徹底や平準化を図りました。



2013年5月に実施をした「環境関連法規等の遵守状況の確認」については、関係当局からの違反等の指摘、地域住民からの苦情や訴訟もありませんでした。

防災訓練を実施

2011年3月の東日本大震災を踏まえ、中国地方に影響が及ぶとされている南海地震に備えて、2012年度より、年に1回、防災訓練を全部署にて実施する目標としました。しかし、一部の店舗にて報告期日までに実施できていなかったため未達成となりました。今後は、報告期日までに実施できるよう関連部署と連携し対応します。

- 環境法令
- ・地球温暖化対策推進法
 - ・省エネ法
 - ・廃棄物処理法
 - ・容器包装リサイクル法
 - ・家電リサイクル法
 - ・フロン回収破壊法
 - ・消防法
 - ・浄化槽法
 - ・PCB廃棄物と特別措置法
 - ・その他 自治体条例